

さくらやま便り

No.378号 2026年（令和8年）3月15日



野に咲く花のように

巻頭文

施設長 村本 英邦



3月に入って、日中は暖かい日も増えてきました。シャローム桜山の周りの木々にはメジロが大挙して訪れ、梅の花などにしがみついで夢中で蜜を吸っています。春の香りがいっぱい賑やかな季節です。皆様は如何お過ごしですか。

いま、世界中を熱狂の渦に巻き込んでいるワールド・ベースボール・クラシック。今大会は、大谷翔平選手をはじめとする日本人メジャーリーガー、8名も参加して大会を盛り上げています。日本は一次予選を順当に勝ち進み、1位でマイアミ行き

の切符を手に入れました。今回の大会は過去の大会の影響もあって、各国とも最高の選手を揃えており、大会史上もつと有名で強力な選手たちが参加していると言われ、国の威信をかけて戦っています。その様子は、普段は野球を見ない人の心をも捉えて虜にしており、スーパースターたちのプレイを多くの国の人々が楽しんでいようです。

を確実に私たち日本人にも影響を与えることでしょう。一寸先さえ見通すことのできない、混沌とした世界の現状に不安を抱きながら、それでも私たちは未来の平和に向けて歩み続けなければなりません。

3月11日、東日本大震災から15年目を迎えました。テレビからは絶望のどん底に落とされた、ある親子の話が紹介されていました。震災当時、津波によってほとんどすべてのものを失いながらも、二人で力を併せて生きて来た父と娘は、命の尊さを語り継ぐ役割を自らに課し、その地を訪れる人々に、体験から得た教訓を活かしてほしいと語り続けています。

戦火に崩れたガザの瓦礫の中では、埃だらけになっ

て立っている少女が、その小さな手に数本の花を握り締めていました。人間は悲惨な状況下に在るほど、本能的に、満たされている時には見えなかった小さな命に身を寄せようとするのかもしれない。

ふと、ダ・カーポの、野に咲く花のように（小林亜聖作曲）が頭をよぎります。画家・山下清さんを主人公にした『裸の大将放浪記』の主題歌として作られた曲です。私は特に2番の歌詞が好きです。

「野に咲く花のように雨に打たれて、野に咲く花のように人を和やかにして。そんな風に、僕達も生きてゆけたらすばらしい。時にはつらい人生も、雨のち曇りでまた晴れる。そんな時こそ野の花の、健気な心を知るのです。」

今月も、皆様の生活が守られてお健やかでありますように、心からお祈りいたします。



●「2026わかばスプリングセール」

ショッピングタウンわかば専門店街で3月23日から7日間わかばスプリングセールを開催するそうです。良い物をお安く買い求められるチャンスかも!!
チラシを1階自動販売機前に貼りますので、興味のある方はどうぞご確認ください!



●「2026桜まつり」

とき：3月29日(日) 11時から17時まで
ところ：中央ふれあい広場・わかばの広場
今年も桜の季節がやってきました。わずかな期間しか咲かない桜を見逃さないでくださいね。



●「VOSCで歌おう 昭和歌謡で綴る歌声喫茶」

とき：3月26日(木)
ところ：旧若葉台西中学校 木工室
参加費：500円(ペットボトル飲料付き)
詳細は1階自動販売機前掲示板をご覧ください。



- 3月18日 お茶会 14時30分
- 3月24日 歌声サロン
- 4月14日 歌声サロン
- 4月 三育小学校交流会(予定)

◎ 今月の一句 (短歌と川柳そして絵画です)

多嘉子さん 笑顔が見えず幾月ぞ

花火の消えた あとの寂寞

齋藤 勇夫

まだ硬き ものの芽そこに 命あり

柳瀬 和子



絵 吉田和子

「ラッパスイセン」
シャロームの敷地内でもあちらこちらで目にしますね。
この絵は自宅庭より。

◎ 募集

さくらやまたよりに掲載する短歌・俳句・川柳
絵画を募集します。振るって応募ください!



2月28日に第14回横浜ヒストリックカーデイというイベントに参加しました。1980年までに作られた車限定、車種や製造国は問いません。そして参加者は会場まで運転して集まってきます。我が家は第11回から1

970年製の三菱ミニカキャブ「T30」という軽トラックで参加をしています。今年には三菱空冷ミニカが4台集まりましたので、並べて展示ができるよう希望を出しました。横浜美術館前のグランモール公園では、初めて開かれた車のイベントだそうです。空冷のミニカが集まった一角は、他のクラシックカーとまた雰囲気の違い、親しみやすかったのか、公園を通る多くの人に見ていただくことができました。車は夫の趣味ですが、イベントに参加するときは一緒に出かけるようにしています。



シャローム敷地内に咲く馬酔木(あせび)の花

